

木更津工業高等専門学校		開講年度	平成30年度 (2018年度)		授業科目	学外実習		
科目基礎情報								
科目番号	0072		科目区分	専門 / 選択				
授業形態	実験・実習		単位の種別と単位数	履修単位: 2				
開設学科	電気電子工学科		対象学年	4				
開設期	前期		週時間数	4				
教科書/教材								
担当教員	谷井 宏成							
到達目標								
企業等で実習を実施し、報告書にまとめることができる。 実習内容を成果発表会で説明することができる。								
ルーブリック								
	理想的な到達レベルの目安		標準的な到達レベルの目安		未到達レベルの目安			
評価項目1	実習内容をわかりやすく報告書にまとめることができる。		実習内容を報告書にまとめることができる。		実習内容を報告書にまとめることができない。			
評価項目2	実習内容をわかりやすく発表することができる。		実習内容を発表することができる。		実習内容をわかりやすく発表することができない。			
学科の到達目標項目との関係								
JABEE D-1								
教育方法等								
概要	卒業後の進路選択を見据えて企業等において実習を行い、実践的な感覚を修得する。							
授業の進め方・方法	5月：実習の希望内容を担当教官と相談し、希望する企業等に実習申込書を送る 6月：企業等から受入れ承諾書が来たら、履歴書など必要書類を送付する。また、企業等からの実習案内書などを精読し、実習の準備をする。 8～9月：企業等で実習を行う。 9月：実習証明書と実習報告書を学校に提出し、実習報告会で実習内容を説明する。							
注意点	実習中は本学の学生としてプライドを持ち、積極的に実習テーマに取り組み、不明な点は気後れせずに聞く事が望ましい。各自がそれぞれの実習先での得た情報を報告会で交換することが、進路を決定する上で貴重な情報となる。そのためにも、各実習先での様々な情報を積極的に、正しく捉えて来る事が極めて重要である。							
授業計画								
		週	授業内容				週ごとの到達目標	
前期	1stQ	1週						
		2週						
		3週						
		4週						
		5週						
		6週						
		7週						
		8週						
	2ndQ	9週						
		10週						
		11週						
		12週						
		13週						
		14週						
		15週						
		16週						
評価割合								
	試験	発表	相互評価	態度	ポートフォリオ	報告書	その他	合計
総合評価割合	0	50	0	0	0	50	0	100
基礎的能力	0	0	0	0	0	0	0	0
専門的能力	0	50	0	0	0	50	0	100
分野横断的能力	0	0	0	0	0	0	0	0